

# 新しい国民生活をつくる

民主党は、衆議院総選挙に勝利して、国民生活を顧みない自公政権を倒し、日本を再生させる新しい政権をつくります。新政権は、「国民の生活が第一。」の大原則に基づいて、政治・行政の仕組みそのものをつくり替え、「格差がなく公平で、ともに生きていける社会」を築こうとするものです。

## 1 全ての国民が安定した生活を送れる仕組み

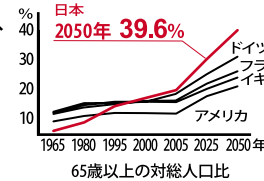
### 確実・公正な「信じられる年金」の確立

- 「消えた年金記録」は国が総力を挙げて正しい記録に直し、被害を救済します。
- 「年金手帳」を全加入者に交付して、記録が消えないシステムに改めます。
- 全ての年金制度を一元化し、年金の基礎(最低保障)部分は全額税で賄います。

民主党の年金システム  
最低保障 + 所得比例

### 誰もがいつでもサービスを受けられる医療・介護の確立

- 後期高齢者医療制度は廃止し、医療制度を一元化します。
- 「医師派遣制度」を創設して、医療現場の崩壊を防ぎます。



## 2 安心して子育てと教育ができる仕組み

- 子ども1人当たり月額2万6000円の「子ども手当」を支給します。
- 公立高校の授業料を無料化し、大学などの奨励金制度を拡充します。



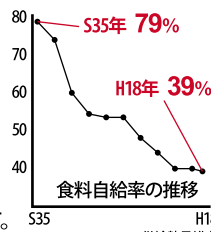
## 3 まじめに働く人が報われる雇用の仕組み

- 国としてあらゆる手立てを講じて、「働く貧困層」の解消に取り組みます。
- 中小企業を財政的に支援したうえ、最低賃金の引き上げを進めます
- パートや契約社員を正規社員と均等待遇にします。
- 働く意欲のある限り、生涯働ける制度を確立します。

## 4 地域社会を守り再生させる仕組み

### 農林漁業の再生

- 農業者への「戸別所得補償制度」を創設して、農業経営を安定させます。
- 漁業についても、同様の所得補償制度の創設を検討します。
- 安全な食料を国内で安定供給し、食糧自給率を高めます。
- 森林・林業への自立支援を進め、100万人を目標に雇用を拡大します。



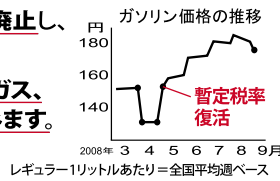
耕作地の減少 1990年 524万ha ▶ 2005年 469万ha  
耕作放棄地の増加 1990年 21.7万ha ▶ 2005年 39.6万ha

### 中小企業の再生

- 「中小企業憲章」を定め、国がタテ割り行政を越えて総合的に支援します。
- 地場の中小企業に対し、税制面で研究開発や地域資源の活用を支援します。

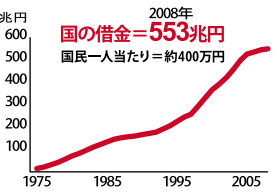
## 5 国民の生活コストを安くする仕組み

- 全国の高速度道路を無料化し、物流コストを引き下げます。
- ガソリン、軽油の暫定税率を廃止し、増税分を国民に還元します。
- 国のプロジェクトとして石油・ガス、原材料などの確保に取り組みます。



## 6 税金を役人から国民の手に取り戻す仕組み

- 特殊法人、独立行政法人、特別会計は原則として廃止します。
- 役人の天下りを全面的に禁止し、税金のムダづかいを根絶します。



## 7 地域のことは地域で決める仕組み

- 国の行政は、国家の根幹に関わる分野に限定します。
- 地域の行政は全て地方に任せ、本当の地方分権を実現します。
- 国の補助金は全て廃止し、地方に自主財源として一括交付します。

## 8 国民自身が政治を行う仕組み

- 国会審議は、国民の代表である国会議員だけで行います。
- 与党議員を100人以上、副大臣、政務官などとして政府の中に入れます。
- 政府を担う議員が政策・法案の立案、作成、決定を主導します。

## 9 日本が地球のために頑張る仕組み

- 地球環境の保全
  - 温室効果ガス排出量の半減に向け、省エネルギーなどを徹底します。
  - 太陽光、風力など、再生可能エネルギーの利用を推進します。

### 主体的な外交

- 強固で対等な日米関係を築くとともに、アジア諸国と信頼関係を構築します。
- 国連の平和活動に積極的に参加すると同時に、国連改革を推進します。

以上の9本柱をつくることで はじめて、新しい国民生活、新しい日本を実現することができます。私は、「日本再生」の大事業の先頭に立つことを誓います。



# 三日月造の歩み

1971年 5月24日生まれ

1990年 滋賀県立膳所高校卒業

1994年 一橋大学経済学部卒業  
JR西日本入社  
駅員・運転士を経験

2002年 (財)松下政経塾入塾(第23期生)

2003年 衆議院議員選挙 初当選  
64,225票獲得

2004年 参議院議員選挙 林久美子 初当選

2005年 衆議院議員選挙 当選(2期目)  
74,272票獲得

地元で!



雨の日も晴れの日も連日の駅立ち!

計39回 590名の方に参加していただきました!(2008年9月現在)

地域での座談会 継続中



BSE対策を視察

食の安全は身近な環境問題!



えり漁を視察



農家を訪問



全てはここから始まった!

国会で!



海外でも広く学ぶ!

専門は国土交通政策

満月目指して! まだまだこれから!

- 所属委員会
  - 国土交通委員会(理事)[2005年10月~2007年9月]
  - 国土交通委員会(委員)[2004年1月~現在]
  - 議院運営委員会(委員)[2004年10月~2005年8月、2007年9月~現在]
- 党役職
  - 副幹事長・政策調査会(副会長)・国会対策委員会(委員)

- 所属議員連盟
  - 超党派 LRT(ライト・レール・トランジット)推進議員連盟、発達障害の支援を考える議員連盟、医療事故防止議員連盟、自然災害から国民を守る国会議員の会 他
  - 民主党 食の安全研究議員連盟、教育政策議員懇談会、中小企業を考える議員連盟、農業・農村・農協を考える懇談会、NGO海外活動推進議員連盟 他